

申請人名簿

※2名以上の申請人が同時にビザ申請を行う場合に招へい人・身元保証人が作成してください。なお、ビザ申請人の代表者の氏名等を招へい理由書及び身元保証書に記入してください。

※氏名は必ずパスポート（旅券）上のアルファベット表記で記載してください。

※招へい人／身元保証人と申請人との関係については、「親族・知人訪問」目的の申請の場合のみ記載してください。なお、招へい人と身元保証人が同一人の場合は、「身元保証人と申請人との関係」欄は「同上」と記入して差し支えありません。

1. ビザ申請人（代表者）

国 籍：

職 業：

氏 名（性別）：

（男 ☐ 女 ☐ ）

生年月日：西暦 年 月 日生 歳

招へい人と申請人との関係：

身元保証人と申請人との関係：

2. ビザ申請人

国 籍：

職 業：

氏 名（性別）：

（男 ☐ 女 ☐ ）

生年月日：西暦 年 月 日生 歳

招へい人と申請人との関係：

身元保証人と申請人との関係：

<査証申請人名簿における注意事項>

★事前に在外公館と連絡し、必ず準備する書類を確認すること

①参加者本人が直接在外公館で査証申請するとき

→同行者（家族、知人等）の査証申請人名簿の提出を求められる可能性あり。

※参加者本人が承知していないツアー全体の参加者名簿を求められた場合、日本側旅行会社が在外公館と直接対応が必要。

（顧客に違うグループの個人情報はお渡しできないため。）

②現地旅行会社が代理にて在外公館で査証申請するとき

→現地旅行会社が募集したツアー全体の査証申請人名簿の提出を求められる可能性がある。

※現地旅行会社が承知していないツアー全体の参加者名簿を求められた場合、日本側旅行会社が在外公館と直接対応が必要。

（顧客・現地旅行会社に別のグループの個人情報はお渡しできないため。）

（注）一般的には、日本で催行するツアーが、多国籍（豪州と米国等）である場合、豪州での査証申請手続きで、米国からの参加者名簿まで提出を求められることはない。